

2013年2月

ご担当者様

第3回FDセミナー 直前特講！
「4月からの初年次教育担当者ワークショップ」開催のご案内

拝啓 晩冬の候、貴学におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、弊塾では以下のセミナーを開催させていただくことになりました。ご多用中恐縮ではございますが、ぜひご参加賜りますようご案内申し上げます。

敬具

大学全入時代を迎える、多様化する学生に対応するべく、大学教育の質的転換の必要性がさけばれています。実際に多くの大学では様々な教育開発がなされているようです。しかし、一方では学生に適した授業設計・企画を立てるという難題に頭を悩ませ孤軍奮闘されている先生方も多いとお聞きします。

そこで今回、河合塾にて、初年次における文章表現・ライティング指導のための授業設計のやり方とその運営手法を学んでいただくセミナーを開催する運びとなりました。セミナーは、参加者間のコミュニケーションを重視し、ワークショップも交えて進行します。これにより、単なるセミナーということではなく、“同じ悩みを持つ教員同志が意識を共有してお互いを高めあう場”としても機能することを目指しております。

セミナーの内容は、4月から実際に初年次教育を担当される先生方を対象に、学生の現状の把握、教育観・指導観の理解、授業設計の仕方、様々な授業の運営手法などについて、具体事例を交えながら理解を深めていただくという構成になっております。さらに、セミナーの終了後には個別相談会も実施し、初めて初年次教育を担当する先生方の不安を少しでも取り除けるよう、最大限のご協力をさせていただきたいと考えております。

多くの先生方にご参加いただき、当セミナーが今後の先生方の教育活動の糧として、少しでもお役に立つことを願ってやみません。ご参加をお待ちしております。

【本件に関するお問い合わせ先】

河合塾 教育研究部

FDセミナー担当：野呂(やご)・伊藤

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-49-7

池袋パークビル6F

TEL : 03-6811-5531

FAX : 03-5958-1247

直前特講！

4月からの初年次教育担当者ワークショップ

～「文章表現・ライティングを取り入れた授業」効果アップのために～

日 時

3月16日(土)10:00~17:30

※終了後に個別相談会も行います。

場 所

河合塾京都校 3階 307教室

対 象

4月から大学で初年次教育の授業を担当される教員

定 員

45名

受 講 料

お一人様 15,000円（昼食代を含みます）

※お申込み方法、会場地図等は、裏面をご覧ください。

河合塾はこれまで、「初年次教育」のあり方や、学生を能動的な学びに導く「アクティブラーニング」のあり方について調査・研究して参りました。こうした知見を踏まえ、様々な機関、研究者、教育実践者と協力して、FDセミナーを開催します。2012年度の第1回は、「文章表現・ライティング」科目を例にとった「授業設計のためのワークショップ」、第2回は「大学のアクティブラーニングの現状と課題」でした。そして第3回は、次年度開講を目前に控え、「直前特講！ 4月からの初年次教育担当者ワークショップ —「文章表現・ライティングを取り入れた授業」効果アップのために—」を、第1回同様、「文章表現デザイン塾」の協力を得てセミナーを開催します。皆様ふるってご参加ください。

第3回のねらい

「文章表現・ライティング」科目は、初年次教育のみならず学士課程教育全般、さらにはキャリア教育においても、その重要性が認識されています。しかし、実際に科目の担当を任せられたものの、具体的にどのように授業をしたらよいのか戸惑っている方や、一人で途方に暮れている方も少なくないと思われます。

本セミナーでは、4月から実際に授業と担当する教員の方を対象に、学生の現状把握、教育観・指導観の理解、具体的な授業案の作成や授業スキルの習得等について、具体的な事例を踏まえながら、ワークショップ形式の研修を行います。

プログラムの内容

1. 授業観の自覚とシラバスの作成に関する知識を養う

初年次教育科目のシラバス作成に必要な知識として、①授業観の体系的な理解、②ライティングのプロセスに基づいた授業ユニットの構築の仕方をテーマに講義形式で解説する。

2. シラバスの作成と授業設計を事例で学ぶ

いくつかの教材を取り上げて、授業設計の仕方、目標に対応した授業設計の組み立て方について、ブレイン・ストーミングを交えながら学んでいく。

3. さまざまな授業運営の手法を学ぶ

初年次教育担当者には是非知っておいてほしい授業運営の手法（グループワーク、ブレイン・ストーミング、文章課題の作り方・出し方・フィードバック、ピアレビュー、ジグソー法、KJ法など）を、そのコツとともに丁寧に解説する。

4. 実際に1コマ分の授業を設計してみる

各個人が、自分が担当する初年次教育科目のシラバスをもとに、実際に1コマ分の授業設計をしてみる。

5. 希望者を対象にした個別相談会

昨年9月のFDセミナーでの様子



ファシリテーター紹介

京都文教大学
教授
中村 博幸



東京海洋大学
准教授
大島 弥生



九州国際大学
教授
山本 啓一



京都文教短期大学
講師
真下 知子



河合塾
開発研究職・講師
成田 秀夫



河合塾
講師
堀上 晶子

